

しあわせ

2026

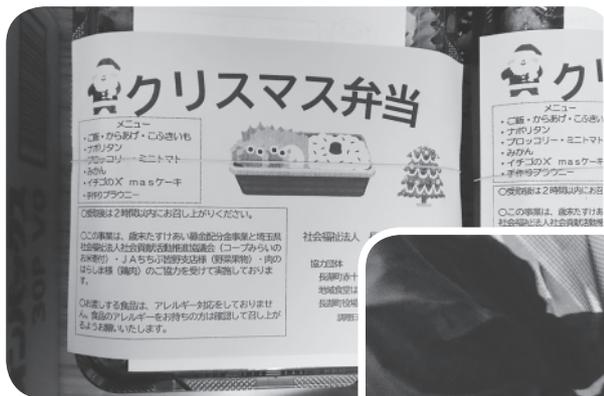
— 令和8年 —

75号

社会福祉法人 長瀬町社会福祉協議会

3月1日発行

歳末福祉事業 (クリスマス弁当のお届け)



12月24日(水)共同募金運動の一環として、困窮等の子育て世帯を対象にクリスマス弁当とホールケーキを配付する歳末福祉事業を実施しました。この事業は、町民の皆さまから寄せられた地域歳末たすけあい募金募金の配分金と埼玉県社会福祉協議会社会貢献活動推進協議会(コープみらいのお米寄付)の助成を受けて実施されました。

当日はクリスマスケーキと長瀬町赤十字奉仕団の皆さんが調理を担当して下さったクリスマス弁当(79食分)、また、地域食堂はつらつより提供いただいた手作りお菓子を対象となるご家庭へ配付することができました。

【協力団体】…JAちちぶ皆野支店、(株)はらしま、長瀬町赤十字奉仕団、地域食堂はつらつ、長瀬町役場健康こども課(配付協力) (共同募金運動、募金結果等についてはP6をご覧ください)

～CONTENTS [もくじ]～

○会長あいさつ	2
○第38回長瀬町社会福祉大会受賞者の紹介 小中学生・福祉活動実践者による福祉体験発表の紹介	2～5
○令和7年度第78回共同募金運動	6～7
○ボランティアセンター事業報告	8～9
○ボランティア活動保険のご案内・赤十字ニュース	10
○令和7年度社協会員加入状況・ご寄付の報告	11
○社協サービス一覧・町の概況・編集後記	12

編集・発行

〒369-1304

埼玉県秩父郡長瀬町大字本野上1021

長瀬町保健センター 2階

社会福祉法人 長瀬町社会福祉協議会

TEL 0494-66-1139 FAX 0494-66-3725

開所時間 8:30～17:15 土日・祝祭日はお休み

E-mail nshakyo3@mb.jnc.ne.jp

社協公式LINE



この社協だよりは、共同募金の配分を受けて発行しています。

会長就任ごあいさつ

社会福祉法人 長瀬町社会福祉協議会 会長 鈴木 日出男



町民の皆さまには、平素から長瀬町社会福祉協議会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、令和7年8月8日に開催された第139回理事会におきまして会長に選任されました鈴木日出男でございます。長瀬町社会福祉協議会の円滑な運営と地域福祉推進のため、尽力してまいりまいる所存ですので、皆さまの温かいご指導を賜りますようお願い申し上げます。

さて、今日の町民の皆さまを取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。中でも少子高齢化や核家族化などの急速な進行によって、人と人とのつながりが希薄化し、それに伴い地域福祉のあり方についても多様なニーズにこたえていくことが求められるようになりました。また、近年の大規模な自然災害の発生においても、いざという時のためのつながりづくりの重要性はますます強くなっていると感じております。

そのような中で社会福祉協議会は、地域福祉を推進していく立場として、様々な場面に目を向け、住民主体の理念のもとに町民の皆さまと一緒に地域のつながりづくりを一層進めてまいりたいと考えております。そして、お隣同士、ご近所同士が「お互い様」の精神を持ち町全体が明るく住みよい街になっていくよう、今後とも町民の皆さまを始め、社会福祉関係者の皆さまのより一層のご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

第38回長瀬町社会福祉大会



令和7年11月8日、令和7年度第38回長瀬町社会福祉大会が中央公民館にて開催され、福祉功労者の方々の表彰と町内小学生や福祉活動実践者による福祉体験発表などが行われました。また、当日は、手話通訳士の方をお願いし、大会全体を通してサポートをしていただきました。



社会福祉大会

受賞者のご紹介

(敬称略)

◎社会福祉功労者（表彰）

○民生児童委員であって、その在職期間が5年以上で功績顕著な方を表彰します。

根岸 秀樹（上長瀬区）

設楽百合子（上袋区）

倉林 恵子（井戸中郷区）

○社会福祉団体の役員であって、その在職期間が5年以上で功績顕著な方を表彰します。

大野 英雄

（老人クラブ連合会・風布区）

福島 久光

（老人クラブ連合会・上袋区）

堀口 泰治（遺族会・長瀬区）

常木 一雄（遺族会・井戸上郷区）

◎社会福祉活動協助者及び団体

○歳末たすけあい募金に賛同し、多額の寄附をいただいた方に対し、感謝状を贈ります。

長瀬町老人クラブ連合会

○福祉体験発表者と発表内容のご紹介

(敬称略)

「リウマチ」 ～理解と対策の大切さ～

長瀬第一小学校 6年 設楽 双花



おじいちゃん、おばあちゃんが、耳が遠かったり、歩くのがおそかったりして、つい冷たく当たってしまうことはありますか？あるなら、その時、おじいちゃんやおばあちゃんはどうな気持ちでしょうか。高れい者などに対してどのように接するべきか、考えてみましょう。

私のおばあちゃんは、「リウマチ」という病気にかかっています。リウマチとは、関節の炎症によって引き起こされる自己めんえきしっかん、主に手足の関節にはれや痛み、こわばりなどが生じます。進行すると関節の変形や破かいを引き起こし、日常生活に支しようをきたすこともあります。ですから、おばあちゃんは、スプーンやフォークがうまく持てないし、歩くこ

きは毎回つえを使って歩いていて毎回みんなときよりがはなれてしまいます。そのため、私はいつも、おばあちゃんと同じスピードに合わせて歩いたり、かわりに荷物を持ってあげたりしています。それに、「リウマチ」への理解不足があるようです。例えば、はししか置いていないお店やリウマチによる身体的な制限、働かせてくれる場所が限られる事もあります。そのため、



私は、リウマチの理解・対策が必要だと思えます。ですから、この作文でリウマチの事を知り、一人でも多くの人がリウマチの人にはどのように接するべきかを考えて生活してくれるといいなと思えます。

「ボランティアで広がった世界」

長瀬中学校 3年 小池 悠大朗



僕は学校生活の中で、様々なボランティアを経験してきました。その中でも特に印象に残っている出来事があります。それは、中学二年生の夏休みのことでした。

ある日、友達が「一緒に学童のボランティアに行ってみないか？」と誘ってくれました。それまでも、ボランティアには参加したことがありましたが、学童のボランティアは初めてでした。しかし、友達と一緒になら安心だと思ひ、思い切って参加することにしました。このボランティアが、自分のことをより深く知るためのきっかけとなりました。

リウマチや高れい者に限らず、私たちの周りには、困っていることがある人はたくさんいると思います。そのような方々も笑顔いっぱい過ごせる社会になるよう、私にできることをしていきたいです。

た。

はじめに参加したのは、地域の学童クラブでのボランティアでした。ここでは、小学生の子供たちと遊んだり、勉強を手伝ったりしました。最初は緊張して、どう接すればよいか戸惑う子供たちもいましたが、子供たちが笑顔で話しかけてくれたことで、少しずつ打ち解けることができました。特に、ある二年生の男の子が僕になついでくれて、「また来てね」と言ってくれた時は、とても嬉しくて、心が温かくなりました。

次に参加したのは、保育園でのボランティアです。ここでは、さらに小さい子供たちと触れ合いました。プール遊びを手伝ったり、一緒に積み木で遊んだりしました。一緒に遊んでいた子が楽しそうにしているのを見た時、「自分も人の役に立ってるんだ」と感じました。先生からも「遊んでくれてありが



とう」と言われて、小さなことでも誰かの助けになることができるという喜びを、このボランティアで実感しました。

これらの体験を通して、私は二つのことを学びました。

一つは、視野を広く持つことの大切さです。ボランティアに参加しなければ出会わなかった人たちや出来事がたくさんあり、自分の世界が広がったと感じました。

もう一つは、自分が子供と関わることが好きだと気づけたことです。子供たちの相手をするのは大変だけれど、笑ってくれたり、楽しんでくれたりする、やってよかったなと思います。将来は、子供に関わる仕事もいいかもしれない、と思うようになりました。

私は、このボランティアを通して、自分自身の成長を感じることができました。はじめは、友達に誘われて参加しただけでしたが、今では自分からもっといろいろなボランティアに参加してみたいと思うようになりました。誰かのために行動することで、自分の中にも新しい発見がありました。これが、ボランティアの意義なのだと思います。

ボランティアは、人の役に立つだけではなく、自分自身を見つめなおすきっかけにもなるのです。



「手話と出会って」



手話でお茶会 浅見 正枝

みなさん、こんにちは。私は「手話でお茶会」の浅見と言います。よろしくおねがいいたします。

私が手話の勉強をするきっかけは、平成9年の6月、横瀬町内で仕事をしていたとき、役場の方から手話の講習会があるという話を聞いて申し込んだのが始まりでした。受講者は、35〜36名くらいだったと思いますが、7か月ほど勉強をさせていただき、講習会が終わったあとも引き続き手話の勉強会というのが横瀬町でありまして、こちらにも入会させていただぎました。受講者の人数はだんだんと少なくなってきましたが、私は手話の勉強を続けました。その後、横瀬町内の小学校6年生と中学2年生に対して、毎年5〜6名で学校に出向いて手話を教えるに行っていました。かれこれ5〜6年は続いたと思います。その功績として、シラコバト賞もいただきました。その

後、長瀬町に引っ越してきましたが、長瀬町ではなかなか手話を勉強する機会がなかったのですが、ある時、長瀬第一小学校の校長先生から連絡があり、今度小学校1年生に進学する男の子がいるが、ご両親が聴覚に障がいをお持ちの方であり、通訳をやってもうえないだろうかとの相談がありました。その当時、私は、通訳士の免許を持っていないだったので、その旨を伝えましたが、学校としても間に入って話ができる方がいると助かるので、ぜひお願いしたいと言われ、お手伝いをさ



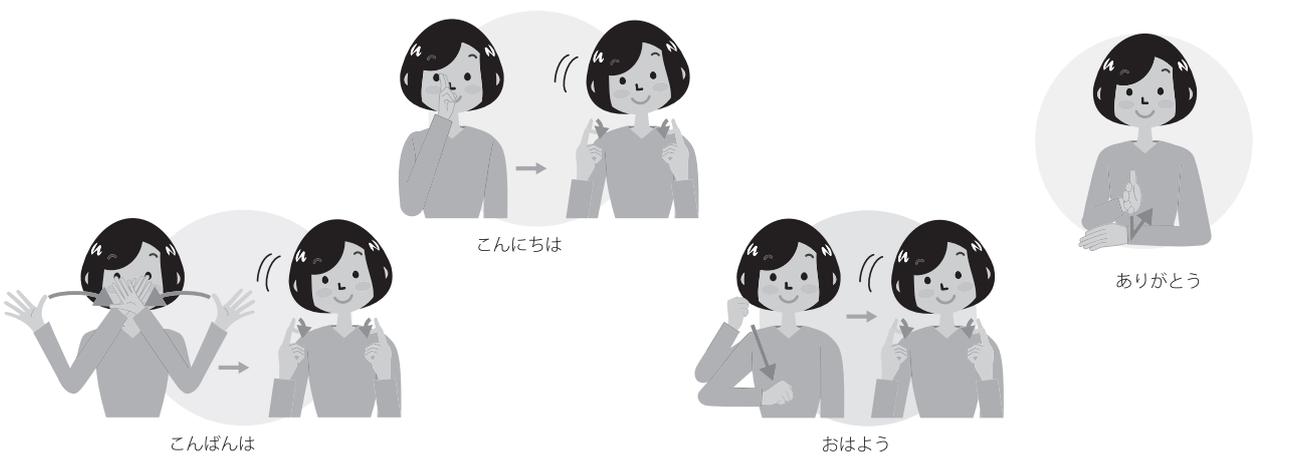
せていただくことになりました。最初は、ご両親との面会から始まり、校長室でお会いした際にご出身を尋ねると関西圏のご出身ということが分かりました。手話というのは、関東と関西では手話の表し方が若干変わります。そのため、私の手話が分かりますかと尋ねたら、「分かります」と答えていただきましたので、お引き受けすることになりました。それから、小学校入学から中学校卒業まで、9年間、お母さんと一緒に学校のいろいろな行事、授業参観、運動会、音楽会様々な行事と一緒に参加していました。そのお子さんも就職され、今ではひとり暮らしをしながら頑張っています。私もお母さんの気持ちになると、知らない土地に来て知り合いが誰もいないという状況になったら不安で仕方ないと思います。そのような気持ちを考えると、何でもできることは手助けしようと思っただけで、もうお付き合いが16年ぐらいいなくなります。私としては、自分の娘のように感じています。

さて、そのように、聴覚障がい者の方と関わってききますと、健常者が分からないことがたくさんあります。お話しするのも対等に顔を見てからお話ししないといけない。聴覚障がいの方は相手の口元を見て、言っていることを読み取ります。だから、聴覚障がい者の方が一番困るのが、相手がマスクをしていることなんです。コロナ禍で皆さんマスクをされていたので、非常に大変だったと思います。話をする時は、マスクは取って話をするんです。言い方を換えれば、手話が間違っていたとしても口話で理解できます。口を見ると、まずほとんど何を言っているかが分かります。だから話をするときにはゆっくり喋ってくれたら、大体皆さん分かります。

次にハワイについてお話します。ハワイというところは島国です。その昔は、飛行機ももちろんないです。船もありません。そういうところは人との関わりがないので、島独特の「言葉」というのがその昔はなかったんです。それでフラダンスというのができたんです。そして、フラダンスというのも手話と同じなんです。その中で日本の手話と表し方が似たところもある、そんな繋がりでは私はフラダンスにも興味を持ち、10年ほど練習をしました。フラダンスを思い出していたと分かります。お花の表し方は、手の付け根を合わせて開いたように表現するやり方は、日本の手話と似ています。

また、手話を勉強したり、聴覚障がいについて理解しているつもりでも、普段生活していろいろな気づきがあります。例えば車に乗って、とっさに危ないことがあると思わずクラクションを鳴らしてしまいましたが、聴覚障がいの方だと気がつくことが難しい。喋る時も後ろから声をかけたところですぐには気づかれないわけです。前に回り込む必要がある。そういう不自由さというのはありますが、それを解消するためにも、簡単な手話を皆さんが覚えてもらえたら嬉しいなと思います。聴覚障がい者の方も手話で話しかけてもらえるだけでも、とても喜ぶと思います。その他にも覚えてもらいたいことがたくさんあります。例えば、指文字で「あいいうえお」「かきくけこ」、濁音や半濁音など全て表現があるんです。全部指で片手で表せまです。全部覚えるは大変ですが、夏休みのボランティア体験などでは、子供たちには全部、あいいうえおから教えます。また、それが分かると、今度は自分の名前も覚えていってほしいです。皆さんの名前も覚えていってほしいです。時間がなかったのでこの辺で終わりにします。ありがとうございました。

※その後、簡単な手話や手話でお茶会のメンバーの皆さんのご協力のものと、手話ソングとして「四季のつた」の歌詞を手話で教わり、会場のみなさんと一緒に歌いました。



令和7年度
第78回

共同募金運動 (赤い羽根共同募金、地域歳末たすけあい募金)

運動期間:令和7年10月1日~令和8年3月31日

今年度も、「つながりをたやさない社会づくり」を募金のテーマに、令和7年度(第78回)の共同募金運動を展開いたしました。期間中は、町民の皆さまをはじめ、企業、官公庁、商店、諸団体の方々のあたたかいご支援ご協力をいただき、下記のとおり目標額を大きく上回る成果を収めることができました。

ここにご報告を兼ね厚くお礼申し上げます。

令和7年度共同募金実績報告

■赤い羽根(一般募金)結果

募金種別	戸別募金	街頭募金	学校募金	職域募金	個人大口募金	法人募金	計
金額(円)	841,320	34,434	15,071	353,159	13,800	86,965	1,344,749

学校、職域(カード、バッジ等)、法人募金 協力企業・店舗等一覧(敬称略)

浅見自動車(株)、岩崎電気(株)秩父工場、医療法人芳仁会 落合眼科医院、(医)慶宏会 南須原医院、シンテック(株)、(有)フジエ、(株)you auto、(株)東洋精工、日本イスエード(株)、(株)イノウエ 万寿庵、長栄建設(株)、(福)長瀬福祉会 ながとろ苑、(株)秩父建設、セイワ機工(株)、倉林医院、(株)コラム、(有)ハローサービス、東洋パーツ(株)、(株)武甲運動具製作所、(有)パワークラフト、新井ビニール工場、清水屋食堂、燐美容室、美容室ぱれっと、(有)勉強屋、(有)セキグチ、きそば むらた、(有)フクシマデンキ長瀬店、扇屋、(有)城南自動車工業所、カフェ&ギャラリーリボン、埼玉木材チップ協同組合、ヤマシヨウ(株)、大沢電機、天狗鮎、長瀬駅、そば処たじま、(有)まるぶつ、茶店 八兵衛、長瀬屋、イタリアンジェラートみやま、一本屋、老舗若松、お食事処さくらい、かふえ りく丸、フォトハウス萩原、SIBLING'S、そば処はやし、UPDRAFT、とよしま商店、CAFÉ gentile、そば処くろさわ、漬けもの処たかはし、理容サロン、(有)魚摺・長生館、栗助 長瀬店、押し花茶屋 華、大黒屋、八幡家、リカーショップひふみ、山草、秩父うどん・そば みやま、お茶の新井園 茶夢、(有)ヨモダ薬局、ナカウネモータース、長瀬町シルバー人材センター、長瀬郵便局、(株)RINTEC DL、長瀬町役場、長瀬第一小学校、長瀬げんきプラザ、西山材木店、クリーニングハウスヨシモト、アクアSTマリア、長瀬町商工会、(福)長瀬会 高砂保育園、皆野・長瀬下水道組合、長瀬町中央公民館、(学)英愛学園 長瀬幼稚園、(福)わかたけ会たけのご保育園、埼玉県長瀬射撃場、山田工業、宝登山神社、埼玉県立自然の博物館、sun's auto service、あざみ野、新和電子製作所、長瀬町観光協会、秩父館、見晴、喜久家食堂、オリハラフォト、長瀬町民生委員児童委員協議会、長瀬町生活支援体制整備協議体、オカリナクラブ、ワントレクラブ、長瀬町老人クラブ連合会、長瀬町赤十字奉仕団、匿名(4名)、有志一同 計100件

職域・街頭募金協力団体一覧(敬称略)

募金ボランティア…長瀬第一小学校、長瀬中学校

活動場所協力団体…フジマート長瀬店、岩崎電気(株)秩父工場、長瀬町役場、秩父鉄道(株)長瀬駅

■地域歳末たすけあい募金結果

募金種別	戸別募金	街頭募金	学校募金	職域募金	個人大口募金	法人募金	計
金額(円)	537,280	0	0	209,700	14,549	0	761,529

職域募金、個人大口募金、寄付者一覧（敬称略）

名 称	金 額(円)
長瀬ふれあいクラブ(長瀬町老人クラブ連合会)	121,200
長瀬町赤十字奉仕団	43,500
北秩父教会	30,000
野上キリスト福音教会 長瀬チャペル	10,000
秩北建設組合	5,000
匿名	1,000
匿名	7,549
匿名	5,000
匿名	1,000

歳末援護事業（金品援助事業）配分内訳

○準要保護世帯……………	8世帯	22名	110,000円
○障がい者……………	30世帯	30名	150,000円
○ねたきり高齢者等…	1世帯	1名	5,000円
○ひとり親世帯……………	8世帯	16名	80,000円
◎計	47世帯	69名	345,000円

活動紹介

今年も町内小中学生の皆さんと街頭募金や町内企業での募金活動をおこないました。この赤い羽根共同募金運動でいただいた募金は、町内児童遊具、ベンチの設置・修繕などに使わせていただいております。



職域募金：岩崎電気(株) 秩父工場（長瀬第一小学校児童）



職域募金：長瀬町役場（長瀬中学校生徒）



街頭募金：長瀬駅前（長瀬第一小学校児童）



街頭募金：フジマート長瀬店（長瀬第一小学校児童）

ボランティアセンター事業

今年度もたくさんの方々にボランティアにご協力、体験していただきました。
ここには掲載しきれない活動もたくさんあり、ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました！



高砂保育園ボランティア



うえたん号ボランティア



竹あかり作製ボランティア



運転ボランティア



ステップアップ手話教室



トレイルレースボランティア



ブルーサンタ(荒川のゴミ拾い)



船玉まつり行灯づくり



船玉まつり花つけボランティア



オレンジカフェボランティア



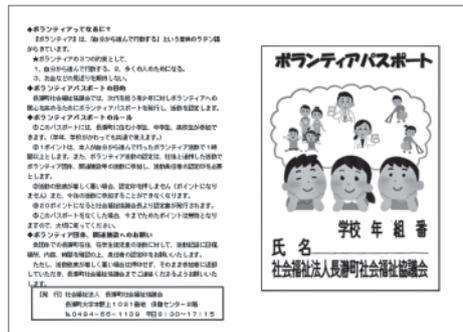
「ボランティアをしたい！」
「ボランティアをたのみたい！」

ボランティアに関することは、
ボランティアセンター(社協内☎66-1139)
までお気軽にお問い合わせください。

ボランティアパスポート認定者

● ボランティアパスポートとは？ ●

小中学生の福祉教育、ボランティア体験学習推進のため、町内小中学生、高校生を対象に「ボランティアパスポート」を発行し、ボランティア活動を体験するごとに1ポイントの認定を行い、20ポイント獲得者には、社協より「ボランティア活動認定書」を交付しています。対象者は、ボランティア活動を行う際にパスポートを持参し、活動を終了する度に受入責任者から認定印(ポイント)をもらっています。



令和7年度ボランティアパスポート認定者一覧

※学年は認定書を配付した時のものです

第一小学校	4年	今井 優陽 さん	長瀬中学校	1年B組	新井 菜水 さん
第一小学校	4年	岩田 青志 さん	長瀬中学校	2年A組	浅見 芽生 さん
第一小学校	4年	大嶋 篤也 さん	長瀬中学校	2年A組	田島 里桜 さん
第一小学校	5年	鈴木 瑞輝 さん	長瀬中学校	2年A組	福島 陽太 さん
第一小学校	5年	眞下 友寿 さん	長瀬中学校	3年B組	藤田 航平 さん
第一小学校	6年	新井 菜緒太 さん	長瀬中学校	3年B組	横山 泰基 さん
			長瀬中学校	3年B組	吉田 涼香 さん

ボランティア活動保険のご案内



● ボランティア活動保険とは ●

国内において、ボランティア活動中に起きた自身のケガや他人に対して損害を与えたことにより、損害賠償問題が発生した時に補償する保険です。

● 加入手続き ●

「ボランティア活動保険加入申込書」に必要事項(加入プラン、氏名、住所、電話)を記載し、保険料を添えて社会福祉協議会の窓口に申してください。団体加入の場合は加入者名簿(必要事項を記載してあるものであれば既存名簿可)と加入者分の保険料が必要となります。※加入申込書は、社会福祉協議会(保健センター2階)にあります。

● 保険料、補償金額について ● 保険料(1名あたり)

		基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険料	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外		
地震・噴火・津波による死傷	×	○		
賠償の補償	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	

※新型コロナウイルスの取扱いが5類感染症に変更されたことに伴い、令和6年度から「特定感染症重点プラン」は廃止されました。

※詳細については、社協へお問い合わせください。

● 補償期間(保険期間) ●

毎年4月1日午前0時から翌年3月31日24時まで。
※年度途中で加入の場合、加入申込手続き完了日の翌日午前0時から翌年3月31日24時まで

● 注意事項 ●

- ① 団体構成員の相互補助や親睦を目的とする活動はボランティア活動に該当せず、保険の対象外となります。
(例：PTA/自治会/町内会活動/老人クラブ/学校の授業としてのボランティア活動など)
- ② ご加入は一人一口となります。お一人で複数の団体で活動をされる場合は、団体に確認のうえ、ご加入ください。



+++ 赤十字ニュース +++

赤十字報告

今年度も、日本赤十字社の様々な活動に使われる資金「活動資金」、また、各種義援金・救済金募集に多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。

日赤活動資金募集結果報告 2月18日現在の募集状況

一般活動資金(行政区・奉仕団扱い)	620,070円
特別活動資金(奉仕団員扱い)	554,000円
合計	1,174,070円

義援金・救済金報告 (2月18日現在)

- ・令和6年能登半島地震災害義援金
合計 2,676,217円
- ・令和6年9月能登半島大雨災害義援金
合計 1,687円
- ・ウクライナ人道危機救済金
合計 593,704円

義援金の受付窓口

- 受付場所** 町社会福祉協議会(保健センター2階)/福祉介護課(役場1階)
- 受付時間** 平日8時30分~午後5時15分まで(祝日を除く)
※領収証の発行を希望される方は、職員までお申し出ください。

社協会費（令和7年度社協会員加入状況）

社会福祉協議会の事業・活動の財源は行政からの補助金、受託金、皆さまからの寄付金、共同募金助成金、社協会費がおもな財源となっております。

会費は民間の福祉団体として自主的な活動するために住民の皆さまからご協力いただき事業を運営させて頂く貴重な財源であります。

7月の会員募集では、福祉委員さんをはじめ地域の役員さんのご協力により、多くの皆さまにご加入いただき、ありがとうございました。

皆さまから寄せられた会費は、住民一人ひとりのための「福祉のまちづくり」に活用させていただきます。皆さまのあたたかいご理解ご協力で深く感謝申し上げます。

💡 会員区分

一般 会員	年額 1 口 500 円	賛助 会員	年額 1 口 1,000 円	特別 会員	年額 1 口 5,000 円
----------	------------------------	----------	--------------------------	----------	--------------------------

令和7年度の会費実績額（2月18日現在）

会員区分	件数(件)	口数(口)	金額(円)
一般会員	1,947	1,956	978,000
賛助会員	358	385	385,000
特別会員	106	107	535,000
合計	2,411	2,448	1,898,000



令和7年度社協会費は、下記の事業等に活用されました。

高齢者の生きがいと健康づくり

- 敬老祝い事業の実施（表彰、記念品贈呈）
- 世代間交流事業の実施

地域福祉・在宅福祉サービスの推進

- 日常生活用具の貸与
- 単身高齢者世帯等への見守りサービス（乳酸飲料等配付）
- 単身高齢者世帯等への煙感知器設置と防火査察実施

障がい者の住みやすい町づくり

- パラスポーツ体験会の開催

住民ニーズの把握と支援活動

- 心配ごと・結婚相談所の運営
- 福祉資金、生活福祉資金貸付業務
- 福祉サービス利用援助事業「あんしんサポートねっと」の実施

福祉の理解促進と啓発活動

- 社会福祉大会の開催（表彰、記念品贈呈）
- 機関紙「社協だより しあわせ」発行
- 共同募金運動 ○福祉団体の育成・援助等

福祉教育、ボランティア活動の育成・援助

- ボランティアセンターの運営
- ボランティアの相談窓口
- 災害ボランティア講座の開催
- ボランティア体験講座の開催
- ボランティア保険の加入
- 福祉協力校、ボランティア推進校指定及び助成



生活支援体制整備事業

- 生活支援コーディネーターの設置
- 協議体の設置



ご寄付の報告



あたたかい
まごころありがとうございました。

「地域福祉のために役立ててください」と皆さまから、あたたかいご寄付をいただきました。お寄せいただいた金品は、社会福祉事業に有効に活用させていただきます。

（令和7年6月～令和8年1月受付・敬称略）

令和7年	6月	匿名	1,360円	：	令和7年	11月	席亭寶登山	30,000円
	6月	埼玉土建長瀬分会	5,523円	：		11月	匿名	3,000円
	8月	匿名	360円	：		12月	匿名	620円

社協サービス一覧

名称	内容	対象者	費用負担	申請・問い合わせ
日常生活用具貸与事業 	車椅子、煙感知器の貸し出しを行う。 ※在庫状況で貸出しができない場合があります。	町内在住の65歳以上の方を在宅で介護されている方や65歳以上の一人暮らし高齢者の方、身体障がい者の方など。	無料	申請は、お住まいの地域の民生委員さんを通じて社協まで。 お問い合わせは、社協まで。
見守りサービス(ヨーグルトの配付) 	ヨーグルトの宅配による見守り。2日に1個配付、配付物の回収状態により安否の確認を行う。	町内在住の70歳以上の一人暮らしの方	無料	申請は、お住まいの地域の民生委員さんを通じて社協まで。 お問い合わせは、社協まで。
福祉資金貸付事業	世帯の状況に応じて生活安定に必要な資金の貸し付け。原則2万円まで。(最大5万円まで。)	高齢者世帯、障がい者世帯、低所得世帯等	償還期限を過ぎると延滞金がかかります。	社協までお問い合わせください。
あんしんサポートねっと	物忘れなどのある高齢者や知的障がい・精神障がいのある方などが、安心して生活が送れるように、定期的に訪問し、福祉サービスの利用や暮らしに必要なお金の出し入れのお手伝いを行う。	生活していて、一人で判断することに不安のある高齢者や知的障がい・精神障がいなどの方。 *利用者本人と社協が契約を結ぶ。利用者本人が契約内容に合意し、理解等をしているかを確認。	利用料:1時間1,200円から(契約内容により金額が変わります)	社協までお問い合わせください。

※サービスの見直しにより、内容等が変更となる場合がありますのでご了承ください。

【相談所事業関係】

名称	日時	場所	内容
心配ごと相談	毎月第3水曜日 午後1時30分～午後4時 ※令和8年4月以降、開設日が変更になる場合があります。 相談をご希望の方は、予め社協(66-1139)までご連絡ください。	長瀬町保健センター2階	相談員2名(町の民生委員)がお困りごとのお話をうかがいます。

名称	日時	場所	内容
結婚相談	毎月第1火曜日 時間不定 ※完全予約制	長瀬町保健センター2階	結婚相談員による面談をおこないます。面談の後、希望者は相談所に登録をすることができます。

長瀬町の概況

令和8年2月1日現在

○人 □ 6,214人 ○65歳以上人口 2,618人
○世帯数 2,847世帯 ○高齢化率 42.1%

(参考)

・出生数(令和7年4月～令和8年2月1日) ➡ 7人
・合計特殊出生率(最新データ:令和6年) ➡ 0.77

(用語解説)

※高齢化率…総人口に占める65才以上人口の割合
※合計特殊出生率…各年代別女性の子ども出生率の合計。
人口維持には、2.07が必要。
(令和6年度 全国1.15、埼玉県1.09)

編集後記

社協だより75号を無事に発行することができました。ご協力いただきました皆さまに感謝申し上げます。

さて、今年も例年どおり社会福祉大会を開催し、福祉に貢献された方々の表彰や福祉体験発表を行いました。発表されていた3名の皆さんには、それぞれの立場、目線で身近な福祉に対する思いなどを語っていただきました。普段の生活の中で感じたことや実体験が率直な言葉で語られ、周りの人のために手を差し伸べる優しい気持ちが伝わってきました。聞いている皆さん、今号を読まれた方にも、その気持ちが届いたことと思います。

社協の活動は、そのような皆さまの温かい気持ちに支えられております。これからもいろいろな場面でお力添えをどうぞよろしく願っています。

まだまだ寒く乾燥する気候が続いてまいりますので、お体を大事にお過ごしください。

⑧